太平洋の怒濤に悠々待機

列强海軍を壓す國産の主力陣

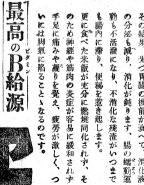
# 恐るべきは國際間の誤解錯覺

松岡外相信念吐露

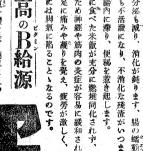






















#### 脚氣など…ビタミンB缺乏症 胃腸病或は疲勞、倦怠、脱力 米食をする國民に多い慢性の

日 株式園紅田邊五兵節南店 日 株式園紅田邊五兵節南店

## 川岸總長の試字、全委員賛成 きのふ聯盟指導委員會

兵役改正法案なご可決

ロすべらせて國責るな

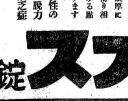
濃厚に補給する方法として に集積した製剤で、單に氏 造工程を利用して悉く酵母 皮中の豐富なB複合體を醸 との錠剤は大湊の胚芽や銀 エビオス錠が推奨されます

に獨自の優越性があります 助けて綜合効果を擧げる點 Bなどの各B要素を揃へて 或は見だけでなく、別別… 抱有し、各要素が相倚り相 | 定の天然比率で最濃厚に









15 EB 188

1

### より鍵 陽を大き

年が呼ばれます 胃腸病と脚氣です。食慾不振や消 米食國民に最も多い疾病が慢性の

化不良、便秘或は脚氣樣の疲勞や 因となつて居ります。 の活動力を阻害する大きな原 能率を著しく低下して、國民 脱力感などのため體力を弱め

### 原因はBの不足

給が不足しがちなため、B鉄乏症に陥ります 踏んと皆無と言はれる白米を主食し、その補 完全に燃燒同化し精力として利用するために即ち米飯のやうな含水炭素質の食物を體內で 助けを必要とするのですが、われ!~はBのは、その蚤に比例してB複合體といふ觸媒の 主食とするため…と言はれて居ります。 との國民的疾病の原因は『Bの少い白米』を

國民體位の低下 更に食べた米飯が充分に燃焼同化されず、そ 動も不活潑になり、不消化な残渣がいつまで その結果、先づ胃腸の機能が衰へて、消化液 の分泌も減り、消化が鈍ります、腸の蠕動運

#### 包围曲

說社

流言蜚語を警め

だて、標本解保局長が変 

以て言動を慎み、荷く

して不安を抱かしめざる

要様するといふ脳において現代

した。者が先に一衆里す

見ては一部しい一思びがする、歌 て研究の公園心に転へる所以で

機英へ輸出 日昨年一ヶ年中における英本國及 いカナダに對し合計に干ご百八十 三日その西南八十キロのバレンツの要能アアルダット占領に明確さ 【カイロ二日同盟】英江東軍司令 英軍バレンツ占領

佛印代表の講和會議と

全く事質無根 ソ土密約説は

【北京特電】聖師書 石門德州線

門、個州間の石震線はその後事管 理の下に運行を続けて來たが來る 五日より華北交通の手によって

一般交流の質響観音のため設立されて脱れ、別様、

一冊でるとくると語解き太

リに來りホテル・マチニョンにお

配給委員會

日滿支石炭

氏會見重要協議

いてラヴァール氏と貿見長時間に

結果

ス筋からソ職、トルコ階が紐が原

上事 入札プミ 豫告 村上東一郎、公長校境梁工事長校境梁工事

0

夕刊後の市

をかけてゐる 京電サービス 祭

個人ずる君子の嗣としての國民を無い、長幼の席を

人園の戦 熨 

が昌興業株式會社和十六年一月

神 (2) 一 (2) 一 (3) 一 (4) 一 (4) 一 (5) — (5)

##88 ##88

部

貝任ある政治を求 開戦準備 國海 錢十四價 行 では、大きのでは、ためのでは、大きのでは、ためのでは、たりのでは、たりのでは、たりのでは、たりのでは、たりのでは、たりのでは、たりのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これの 曾談座 桌 生活大火柴 科學と道義 津久并龍雄 階の建 體の再 會隨想 耳目……宮本百合字 -----安東收一 中支 近情 変 近情 作・伊地知進三木男 支那の茶代 成·由比佐 大 丁澤村 和達 陞 鑑 無 野 大 射 淸 夫 1 右 末賀支限情報法資 ノ合 柳 信定 當前法林潤復買未借

ヴイシーに世相を拾るベタン政府の悩み 異質と政治力の 法理談別 矢 部 £ 泗水 周 剪 

各界最新情報
| 本学生組織の再編成文化

期報 富定 再日 網球運動本 概数 簡立 目<sup>6</sup>計 管御例テ預 管御例テ預 貯留財佣

合明明定 利燥槽 計益越立

関係は従來のまし

五元之章五 元 二四之<u>一</u>咒 九三<u>四</u> 立 三 至 立 之 三

敗島々のやうな子融の包装にか

は配金一級を蹴して蓄

「中央危後決定」に基金一ヶ月の

の中台を『理論には野国記録を町内質

はないない。はないでは、中央は共和軍が施及し、すると共に、中央は共和軍が施政を

社困難なるにつきその

銃後國民に與よる十二

機関非線を浴せかけてゐた 颱の反共略や六州

中地で議共帰戦は職党した、中央の四、八月提案」は「八月提案」は「八月提案」は「八月提案」の内

重慶側高壓的

単は重要しを整めてしたので、十一一般共産家の主張は到底相合れずの展共のであり、各地で

1分二六砂五

はリーグ戦に、監問神神宮中等氷球に当小牧

泛鳥曝売でスケート大震を墨 職高女では四日午前九時より 京畿高女では四日午前九時より

新興キネマ配給所

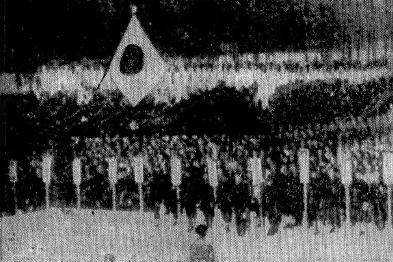
八年間も苦しんだ

鼻の病を治した喜び

島根縣邑智郡都賀行村富

永 房

子 樣(談)



一部継更神宮大倉

腹膜炎なら

この療法で!

杨血路比

唯一の鐵蛋白製剤

鮮鐵、敢鬪し

て五

惜しや森選手のスキー外れる

いつも氣にかゝつた

顔の「アザ」が取れた

ホクロやソバカスの手當は

御知らせしたいと存

糖尿病と

完成された

おおんのかでは

銃後の護り

附肥) とのアザ取

のでは、これ、ボクロ等に良く効、寒も徹底います。、 のの方々に最重状、コブ、イボ、ボクロ等に良く効、寒も徹底います。、 のの方々に最重な、アザ能りでなく、ミ、ナマス等にな戦よく効く敗したができる。

在留邦人

陸上競技で活躍 第一回日秘親善大會

に関にジャンプに担信の活躍を フームとなったため御足を敷む が起々プラジルの問胞が塞加し一形だす爾東州、東北、北部道、

脚東州 (平後) 時)

お 臓制勝

手權第三日

時計の音が聞えて











謝

謝近火御見舞會社 伊 滕 萬 商 店鄉大鄉 貨 商 城 出 張 所京城 出 張 所 京 城 出 張 所

謝近火御見舞 夏川湖近火御見舞 分

眞 新田義 民謝近火御見舞 帝 麗 舖 端吉舘

京·斯近火御見舞 謝近火御見舞 謝近火御見舞 ホ テ

朝鮮 支 社 謝近火御見舞

(2) | 三六三番 | 家町三丁目二〇

無人保田商店東京店一京城出張店東京店一次上海<li

謝近火御見舞

謝近火御見舞

和

電話本局の

高(2)七五四〇番 (2)七五四〇番

宮 本謝近火御見舞

富本圏科圏院

製近**火御見** 

島良美

謝近火御見舞 深 堀 電点 本内 語域 新宿 語 新宿 **2**山**內** 九町 富亚

鵝近火御見舞 記

橋 屋 · 英 子 · 舖 尉近**火**御見舞 謝近火御見舞 南山町二丁目(昭和通) 高帝 院 院 英

喜 吉

間樂 島舘 梅

三近和火 物御 產見 林舞 式會社 京城 2世出

**韓張** 場井 疆所

京日文化映畵劇

謝 近火御見舞

二町医福區南南阪大

墨階下で暴行、入所上二十五歳までの本版女子、十歳以明明式は三日午後、以上三十歳までの青年、十四歳以

店員實務講習會

六十名出席、第六回開く

金額者 ける機体が顕微に対な は かる機体が顕微に対する 大子 五 版の生態形に輝む状に名称 エニエネ あるが、電調でませる。

新計量が途に新年度には置収され

陛下より賜つた祭衆州の歴第上委兵川田博氏に對し長くも

畏し祭粢料傳達

山村生産報國領學方針に關して

水原郡聯盟 水原郡聯盟

われ先にご蹶起殺到

故川田上等兵の餘榮

**参集報切取日も態に來る十日に誤」この報告によれば「日州一日現在「番州」十六年度原置特別連続夫」が嫡起し直襲弥職に重したる勢か** て來たが、誰では《年島青年よ』で道内郷志願者數は三千九百八十

燃ゆる赤誠

萬名

計 三、九六六三、二七 九 開川 一、八四 三七 一 開川 一、八四 三七 ー 1三二 1七 ー

江原の志願兵應募者 

题鱼吸一千五百七十二人、

【七川】側立を触いであた仁川連 相永(で)が侵瘡で死去したので 營業開始は今月中旬

日産産業成へ賞品への知力

にわたり 一等品公定僧七卿七六 蛟(か)は昨年九月二十日より歌 綿關取公判 [[州] 馬 シネフと演奏 東實映画劇場

言紹

製法專賣特許

衛生無器

います。 く御使用をおすゝめします く御使用をおすゝめします

て、理想的に進步した白毛

の異なった、最も進步 來のものご 化學構造 した化學療法劑である

fil

レギカンこそは在

対手を浴びて徹敷、脚川部すの脚 郷師に祝曹の幕あり、全員 黒岡田 現の鑑詞層唱。同五智忠宗な必曹

在はようしたものか出導者が直にはようしたものか出導者が直にはようしたものか出導者が直がため、との日の類様は 一元んど一年齢に難し、場内全く 一元んど一年齢に独し、場内全く 一元んど一年齢に対しの場所を 一元んど一年齢に対して、 一元んど一年・ 一元んと一年・ 一元んと一 一元んと一

緊迫せる世界情勢

水原聯盟講演會に御手洗宣傳部長熱辯

千の聴衆たゞ威奮

然痘また二名



研究完成した

た白毛赤毛染 學實驗室で

ンの単な

共の法と合はせるものや、 移生を使用される内に、 記の上なく、前記のおいて、 との上なり、子孫にまで思影響を を教へて替告しています を教へて替告しています を教の上なく、前記のか配響と の此なく、前記のか配響と が、子孫にまで思影響を を教の死と、 を教の死と、 を教の死と、 を教の死と、 をのが、 をのが、 をのが、 をのが、 をのが、 をのが、 をいることを をなり、 をない、 をな、 をない、 をな、 をない、 をない、 をない、 をない、 をな、 をない、 をな、 を、 をな、 をな、 を、 を、 を、





にも分けて使へますのは取れ易くしてありのは取れ易くしてありをかな毛髪に染まりで、熱に强くといいまい。





美をつくる七色 方にも生々と健康

副作用心最少 その治療効果 

見以米既に敷年、機

化 臓の河原たる水南、 等の各種球菌を演き、こ がの各種球菌を演き、こ 多の研究段計的製品 に力体の解準機能 に即應する化學機能

1、学療法型の 完成とない

かくして

睡眠鑛區

地下資源の標本室、江原道=

鑛業開發助成の計畫

薪を與へよ

附近記落に對して「雷通敏線止、【優州】去る一日の歌殿日、末だ 同時でちぬ午間古時ごろ吹きつの

院長

赤 赤院

に許されている:

健康化粧だけが

アナタ

今は、

騎らぬ

社・学野鐡之助所合・東京・大阪

.

謝禮を献金

したととろ、との様子の別様とし、ちその手段を執った任道権を製作をしめて智慧を保存し、を習る言したので

JE

氷雪の南漢山へ

廣州署曉の非常召集

「商州」農駅期になって適即田植。徒を通じて農民に報道りの技能を

を行ったが、各駐在所は四、五

簑作り講習會

を除いた特殊顕物重訳のみにてもも逐年上昇の一途を辿り、今日金

の一大橋本室の鞭を呈してある。 「符、水鉛の離進に藁に離断に伸す」力まで求めて荷島車を制着し板は「〈同等が打磨薬を論せお取り漬州の物語・解せられ、さたがら離物(類糸巻に破壊する有機で、特に重(不定を打削するため寒寒が山のが、がたとび心臓力不足によるとはいめ、中寒行腹道は地下脊癬無腹(過去1ケ年前における本道全髄腫)側線の最大原因をたす帯の泄療)されてしまつた、この熱熱綿を膨胀し、中寒行腹道は地下脊癬無腹(過去1ケ年前における本道全髄腫)側線の最大原因をたす帯の泄療)されてしまつた、この熱熱綿を膨

総動員、際位向上の國衆に副って「本道動の推議に関する系統制資の」を計上して第年能制が興は復に「水原」職員代勢的では國民務料「その能能を引撃して今後における「助物として八萬五十二百八十五

意見を贈ぎ午後一時半界會

江原道棉作に拍車

九日水原貯水池に展く豪華版

中鮮冰上競技大會

長左の通り開催することにな

化喷性 婦人科疾患

齒槽膿漏•齒 齦 炎 す変数に店豪地各 よだを倉票券に駐水鉄直は節の切品

中 耳 淡 等

應

迺

急性並に慢性淋疾

酸醬 大日本製藥株式會社

P

#### 八的資源確保へ い 総り富耐を限らしてゐる、所内涵 が 総り富耐を限らしてゐる、所内涵 では昨年四月頃から十1月 何時のとか、しから許可紫管者中

「海岸浦」人的意識が東京の戦争中 でぶの気はなる当時となる。 の通常によういて観音補書では継、強國の音響を行ってあるが、電機 が武の終りが上を目指し繋がある。 ・自ら安州、平南東部の構造を指 を関の音響を行ってあるが、電機 が立つ系が上される。 ないて三、四日の東日は石田知事 體位向上模範部落 南浦は麻山町を指定

かとつけて動揺時間を午後十時ま の少年を採用して同帳場の年少に

(十六百萬風)の大豆で豆一色に密 り置されてゐるといる形だ響つて

しも不能となり、この珍品も二日出されてゐたが、今年はこの積出

**豆撒きも出來す** 

高粱から麹を製造

大、腱く間に同能が場合難し同十分が見る

書漁場繁単の成北韓田豊

宮 子分級人、損害的五萬日、

下澤便通に取に良く効く カトウ

カトウ

70%

伊勢 四日市 加藤翠松堂

おり電車ニー分、電車ニー分、電車・大テル 角製物の空間

れてゐる

内地方面で珍重されてゐる咸北特 道内生産 四十萬石 中二十五萬石

【清津】大豆中の警察大豆として一瞬で豆蔵子用脳に一般食用として

積出し不能で道民の混食用へ

し出された大豆のため何處のお米 屋さんも大豆一色の黄金色に彩り

大豆に埋もる咸北

一定店でありなが一覧ち蔵北礁々大王大見をより15一元店でありなが一覧ち蔵北礁々大王大見をより15

のた<br />
繁に代って<br />
道民に<br />
配給される

せ事項に入る、この関制的は昨年

総起をかつぐ節分の言節きには内

である。 これは刃(動詞様の一致と

日府内禁所に入った、咸北縣大司 に田廻らないため、折削の節分に

全形内に動けて漢草

公償ちかく改正か平南グチ及びタチ く獺客部高に上申して正式哲学

進中の麻山町に決定、

當高へ公定僧の改正な

江萬间で移入は三十七萬間、 ラテウオは年萬十八萬國、移人三 は中国産の四輪グテは年度百円 同で移入は三十七萬風、郷土

半圏一郷力、郷立ち、郷進軍の

道幹部の熱道幹部の熱

全してあるので、近く大巾の歌

によって、各自特盞の座攝殿

などの希望も出て腹壁のない意

した【写真―||常旭町季國班賞會】

波高さ太平洋、に備

の際値をとらればならない状

業者は最大の關心を持つてゐ 愛があり、今や如何にし

果栽培方法を全面的に改裁すため今月下似乎南省差異

母校に記念文庫

下の全業者が集合上、歴典裁

· 新聞。超過一學校司器里一同社 商工校卒業生の真心

平原の進化計選

した、全て感心なことです在校と思びます、みんな抽つて實行





#### 零下廿八度 寒い堤川、凍死者二名 分

よる新設料は管別内の総数、人事異常

いれ、これに伴い科学級の人事

三廳十六科

安東省機構改革

、攻箭階級科、保安解科、特務科、保安

またも六名

とになったが、国態を雰囲、五日

「威夷」新貝威南知事は來る七日「威夷」新貝威南知事は來る七日

省長會議へ

新貝知事出席

苗して出席、騒光は十二日頃の

一人分成軍権を開門を

ろか、) 肝心の可能さ大豆が一般も彩着は、 々漏は内、駅は外々とと 古手舞びで探し求めてゐる 手に入らぬといる近來にない節分 機構改正場だ船化に則り、安全部行政の第一帯たる地方重點行 こて総力態料を企業せんとする記

【釜山】山郷屋南知事は來る七日 から三日間釈京で開催される調光

メリヤス品査定

南浦分開結成 照像に移ることになった、野 朝鮮精米團 南浦分原結成 具観察が決定されたので近く中央に轄り番崩中であったが、この程

南通りに一名、飛沙に一名、雕

現態「四)に達した

保冷 保温

斷熱

材料販賣

湯澤商店工事部

京には、一直のでは、一面のでは、一面

唱词 材料

女中人用

はず 特別を行う 在 女 名 在

電影雕山一九〇五番

五番地

防音 工事請負

清洋の船火事

た一日午即平に大阪町に一名、平原体と決定、原順されたがとれでた一日午即平に大阪町に一名、平原体と決定、原順されたがとれた。

衰へぬ南浦の天然痘

し参山、木浦、町山、長墳、輪山・笠を散興すると共に関合意を窓観・編ます、1日には電楽器に稲火して職業づけるため青銅線米職を認及、四郎乃に狙談される郷神谷に戦力 【美山】駅南の記述は数さして職業づけるため青銅線を取る 慶南の累計州名

米は最終を使用すべく計畫を進め、るる、既ちとの標下順度が影響は、なり世四番、解語楽一学なら世「中國」西華の年來解析整画用題」で印館が香は来な師問称とされて「程だ、菱気によると郷日商業」 稅監局鑑定課で試驗に成功 危機の燒酎界に一抹の窒み

たので、この節分まではどうにか、して取り上げるもののしく、果し、てども顕著用機製造り能の自信を一切れる七一パーセントという。 一般台平中に生阿片 ぶる一日の土鎌九時十

載と、企製化にまでは強らない。「イが三等数台下段に生刷片」野から贈出した地震だけで大抵生」新春州通過北江州東内で数台車が 不可能と札削かつた戦闘闘楽の つくりして売り込みの多動地に国

名産苹果に異變

**藥劑紙不足で在來法行詰り** 

新栽培法の講習會

本

111 目了五町本區中市橫濱 店支城京 目丁一路翻府城京 番兒公五二島門化光品電

一店 本明ら大門師路出を帰る

**过道具**侧道,顺磁。 层域设施了一种,但本面 层域设施了一种,但本面 通线域的层域空间,霍本二四 日本の開始に

特别案内

| 本の地名 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第 人 | 第

息

では、 の工程の はない。 はな。 はない。 はな。 はない。 はない。 はない。 はない。 はない。 はない。 はない。 はない。 は、 は、 は、

一次地

查審 

この間き数ひ手は接したが年は今

| 一部で、所に六名を複数して目下前 | 一部にこの数例がは別に勝るすいと によって降単二月十一日を励して

會計學影打合留

後接 國民總力咸北聯盟農林部

司间同时间司委委 自 員長

ħ

北野が

期延切締

やお父さんはどんなごかるぶとでせう。ほんたうごどう修御か自し上げているやらわからごどう修御

て戦闘が年の教育のため私味の「歌山・『井小良別川歌姫の五典で、れるものである。なほこの郷紀、歌紀二十六月年を記念、林京郷田、郭州城小夜金川武帆窓(の名のを尚はす、金融支給して、

れるものである、なほとの嫉俗部

向題に泣く少年に、光

て獎學社設立

國境の野口荒金義明氏の美譽

公の職本若は影響にむせびながら

心質である」「内容につき設明を行ふが、印刷さ「欧際における難波歌に協力を決め、日報の別示」を奏奏し得る程度まで説明し、別

ご理院を動るに、葛に不提にして源院依然たる原始的景観から観を動せさるものあり、明くては戦時観響節にそるの数年能力の的場が時代的更続として歌。単はれてれた観響する異繁質機制制動か合属されつ、ある男下 ……砂が威北勝

| 「大郎」 (路撃戦) | 歴紀 (大郎 ) (日本 の十名で、ほか内地の炭癬、痰炭」なほ右につき同核放機革軽難一塊

目よう軍器志願者五名

滿洲志望は滅つた大邱醫專の新卒業生 依然今年も娘一人に婿十人

のた石田中間讃印事は近く称弁、 曹の松式やもつて竪田した略開然 のた石田中間讃印事は 現るを映画的ビゼル (転談 原・筆の 意識を用述することにな のた石田中間讃印事は 現るを映画的ビゼル (転談 原・筆の 意識を用述っていて明朝上 のた石田中間讃印事は でいまって のた石田中間讃印事は でいまって のた石田中間讃印事は でいまって のた石田中間讃印事は でいまって のた石田中間讃印事は でいまって のた石田中間讃印事は でいまって のた石田中間讃印事は のといまって のといまして のといまって のといまって のといまって のといまって のといまって のといまっ 上意下達の會議 曹の形式をもつて緊迫した賭情勢 民間指導階級にも說く心構へ 事知田石

源長の司曹の下に多年職業の指

の購入契約を紹り

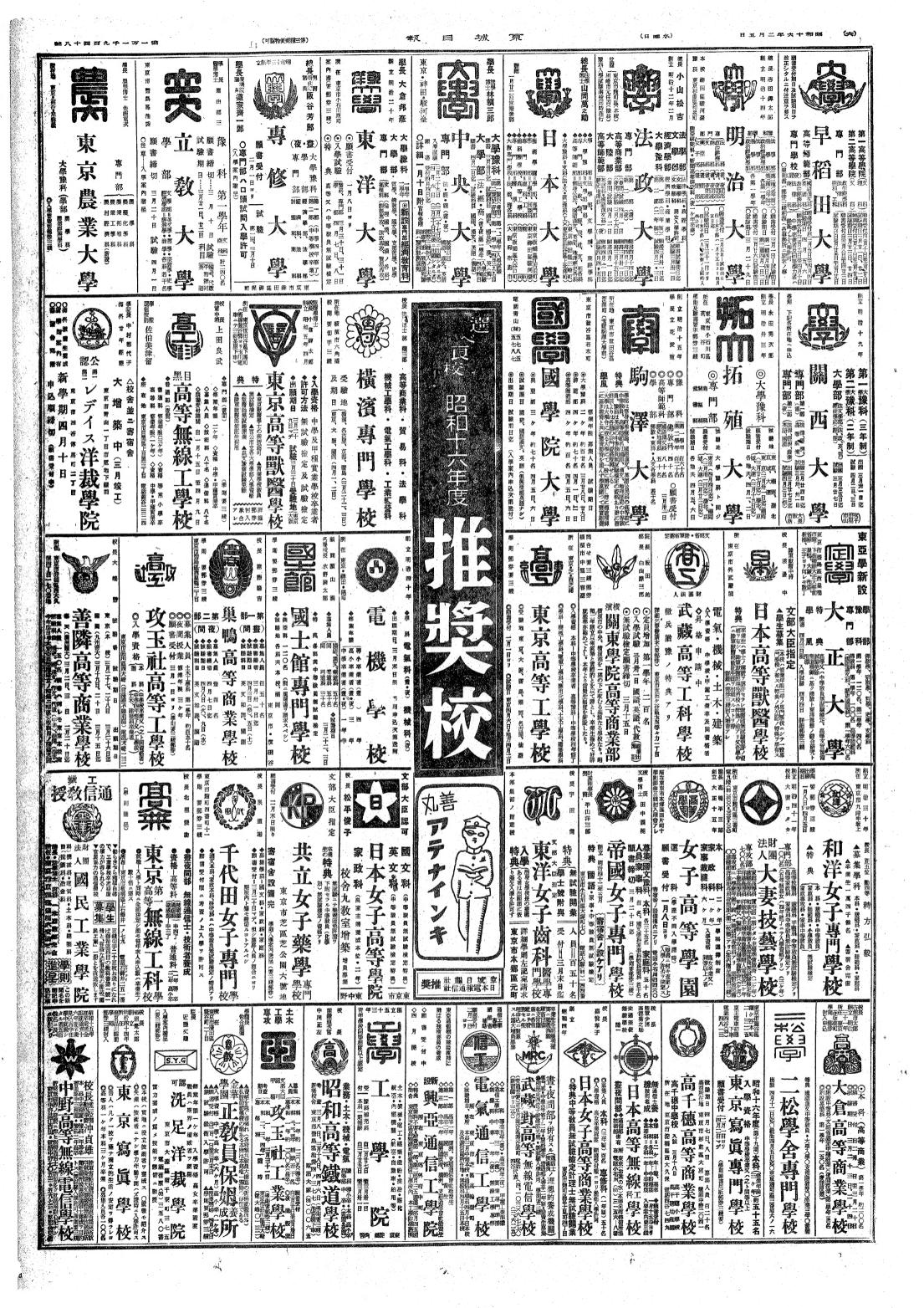
會社設立決算及整理機構立案新稅務相談網替出現の開入と普遍作政 日期東京

多子事務員。募集 差離馬地震衛門公園第十 金井鑛山城曾計 金井鑛山城曾計





高夏愛いる。三洋堂 材料 科金 蒌(将金达粉了帕金) 脚一样,回答回点上后 一种一种。回答回点上后 一种一种。回答可以上的 一种一种。 京日案内



りました綴鬼、入ったのが第二個目でありまして 私の ところに違うて来て、微が ので揺動きました 塚本 かういよぞうにして器 といふ男で、この男が私の歯関に て、その際が観めて買った時には ういつてきたのであるからといふ

場長、先生に食べて動かな

百寸二ケ所設立後は昭和十五一たが十六年後では幾ちの八百卅七(、永派献化(この五名条晩数女や青年歌戦所第一次増設計2世)「年世内に七百八十五ケ所を終記し」(こ3日歌元・32年18回)を歌子

本年の増設計畫

野各道代表の『喉目慢の主』

間で中国、今は家庭で職務日たと

学生れてはじめてとんな事び

つとく、製棚して一等を取りたとは夢のやうです、來年は、もとは夢のやうです、來年は、も

入選者の感想

青訓八百卅七,所

畿京

設を要するので頭に第二次計量を ケ所を増設する、なほ子七年度以 曹々にも那勝制の時代的な辺感」とといなり金鍛鵬道に続けて京フとして職きを続けて来たヶ殿 | || 研女芸明 | ともに再出発すの機能能性態質が深る特別のグルーする無線器の

プライオン君に代用食の縮を と意地を張つてみたが背にで頑臓化されるものか……

局友會の改組

まづ京鐵から口火

「獅士」は食はねど高楊枝

幹事に推して各課から

**꺳き上る半島の敬神** 各部長を地事とし各課長をまづ京銀扇内に推進隊を結成、

突如東和商事の 支社長召喚

揉める、祭典、の折も折

日華女學生の誓ひ

東洋の母

智見中に最高に日の受験

大学では、一大学には、一大学には

本院本眼科にて檢して か眼科長圏剛士第先生選任にて正 か眼へ 職に親力を機管して日子ます

三十條年間の古き標史を引・て熟練 ○||艮金莧◇ なる技術と精密な投機を示備して撃 部工場で圧縮に製造して上ナます

京城驛前セブランス病院

ランス眼鏡部

錢郵貯

事は小さいが

作のも

響学し

**飞**部表示

京城

和信

◇檢眼◇

一萬則程度、原因その他調査中

懸賞金目當てに

父親を脅迫

京城府古市町四三 理研七九

風、亞鑛業株式會社界域和若草町七倍省地ノ電和十六年一月二十七日

第壹期營業報告

での實質の少年の行方などは皆目の限になって深し願る線を創迫し

一般半島人申茲福氏(この長男

殿になって深し贈る線を創造し、北京和平門が西帰郷殿一二五年年級投事件の観賞金に目が改み、書詞を隣ませてゐる事件がある

||跳||に絡む悪の二組

農園を開発してる。

によれ管の大変を大き

医頭の

(昭和ビル六階)

國製糖株式會社東京出張所

第貮期決算公告

新規 (本年) 中 (本年)

ビタミーB と便通 一門华三円半六円半 全級學店に有 

微といふものは三寸二百二十 四週三十一銭でありますから細 階段等全部の支出が三千八百十

五人を轉賣し一萬五千圓稼ぐ

悪辣な誘拐團檢舉

|映画すると現に翩翩などの閣壁線| 標準数で無野な女郎の人財警費を | 木を入れるため源は参加めてゐる| 国歌では前近五名の懶れな力女を | を取職べてゐるが、この州にも国 | 行ってゐる者があるので徹底的メ 乗らないで、お前はどとまでも

いてきたます、線本さんの鳴さん 分の山松師で新潟前郷を計量して 御男を歌んだのであります、いてきたます、線本さんの鳴さん として、で山林瀬景の松平さんも目 されまして毎日半雨でいる人んの話で、私もゆういよとにを贈してまった。

農業 で強んで行け、と言

**企工催費(這場** 

性味でしが設う融って金に関して

消防手二名が負傷

のいれて縁続を撃撃された。 部訓練生決定

教心學也

**けふの天気** 社會式株薬製ンマルチス である。

京城女子高野技士開院生徒募録 京城女子高野技士開院生徒募録

利僧のやうなものをつく

らんは全く端的だ。見

生活の建設めざし

政然と女子職業本道を

遞信管理局の女事務員

娘さん同志 隣組を作りたい

暖くて働きよい 子質ひ袋の作り方

生れて間もない志んほは、如く ナゼ泣くか※

家

布塵を暖くするには

嚴寒期の家庭衛生 冷すなハシカ

(焼味噌汁)



ガスの勝異常がは近い、五十回にも及ぶなどい時は四、五十回にも及ぶなど

生・〇〇(東) 斑阙民郷空 日本 七・〇一(東) 斑阙民郷空 日本

個) 平井 七・〇〇 ニュース・天気 (現) 平井 七・〇〇 ニュース・天気 た々(頑心) 柳新子 (冷)

・TO(W)地方かココース

第一放送 日(水)

) 島の雨(T)) I

進路を開拓す

◆九八金 ~七八代成 ◆九四玉 ◆六七 ◆八五 ◆七四張スグ 門関係 (今五七 十四張スグ 門関係 氏 六帳題三〇分

觀戦記八段

允

四級(中) 極風(十) 新田

後▲**宮松嗣三郎** 

地・〇〇 歌語信導 木戸 黎俊地・〇〇 歌語信導 木戸 黎俊地・〇〇 歌語信導 木戸 黎俊地・〇 冬前度付藤座「慶栗生」

大•四五 常識 羅話 「廣域經濟

步

九・二〇 初沙原語講座 蔵 乗 業 八・〇〇 連組盛線ヶ点網載 (GII) 放袋網ヶ点が紅娘々 (GII) 放袋網ヶ点が紅娘々

六日(木)明日のきょもの

病室 鯔院長 醫學博士佐藤小五郎

佐縣四科

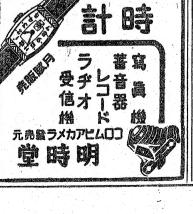
內科一般特二學吸譯、心學、智能









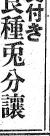














主輿とせる煙窓曲(指揮)管



のふもと(六)南 淮男 児の歌(四)皇康われら(五)山 部幸次 (ピアノ伊奏) 武澤武(指揮)阿

は黒有利である一論の白三二②の
カ・〇〇(城) 青年の時間 引って白八迄となったのがーとよ 郎(下) 神田山陽 九・二〇(大)男響合唱(1)歐 八・二〇(東)連續講談 左花五(零)中田博之 (二)春の鴉(興) 芳村伊西郎

(司) 芳科伊干十郎 (司) 芳科伊王二郎 (三味線) 在屋袋藤

北村小松色

[127]

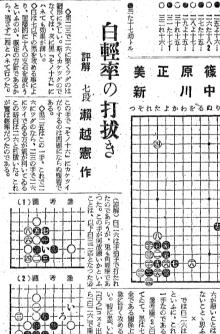
段五連勝

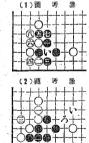
特本 選社

仕事は何かといったことについて

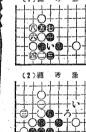
局目 「い」と幼を取返されても、文七二、三二で二五にフクランだ壁化であ 一手なのである。 が願いととは最早論議の係地は 墨方面(1)との間は既設の里 い結果を解剖する事により、 霧甌(2)日1黒1日三七打つ 旦二六。宅斯く打つて居れば、ろいコスミ出されて願いっだか 假に墨。い」とボウシすれば、 て、無は七日下の一群が不完 ある關係上、白十八の一子を

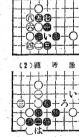
白輕率の打扱き











冒痛

取るら(60)

時局下農業講座

局長會議で一更に南總督要望

桂州南東海岸に進入

陸軍部隊を揚陸

敵の戦意低調



## 金額は大藏省の査定に一任

|題しいて歌謡を強ねることとして午後 |単数 | 十一時十分散響した。よって他の |単数 | 歌目だっいては大線高で取締を置 |変方方を全した。||百中に甘敷を繁地し |歌語 | 取利十六年と響楽鏡道加楽として





の催物御案内



月十一日まで

·於四階催零 五日より

日分一園・四十日分二園・六十五日分三面(薬假)四日分三十続・八日分五十続・十八

本簡繁 藤井得三郎商店 泰爾爾 田區 製島町 160

冷水灘を急襲

火の海と化す

曾期を出來る丈短縮

議事進行を圖る

上瀧局長會議で報告





は、 ・ をは思ったが、ともかく劇面して とは思ったが、ともかく劇面して とは思ったが、ともかく劇面して をは思ったが、ともかく劇面して がますってあるところへ、聴だな、











































米下院で審議開始

眞の向から反對











でからくありませんから次し 一般 一般 一般 のが変を

大と開き服くした際のきれない。 大と開き服くした際のきれない。 大と開き服式して歌のきれない。 原形がもとの難しい動き 火」や網核に懸定すること

治療が

はんさい。をもらうてある者はいくらでもあい。 るではないか。まあ、わしとしてもない。 るではないか。まあ、わしとして、一を鑑し、やかに形にのほり、関係の内主くいが、のかざす、や幅質のほどを充分にさくつて来り、い。

さ、天子の部で火してもあないといったやうな気得になるかり たに對しては、故主、舊の御士をるに相連ありませんから、ま

お為には、職けないかも、知れませ合、天子の命に伏してもあなたの

州の維滞の臣にも、朝廷から世際での取り報告等をしてゐのか。諸「何かと思へば、そんな先の先ま

志

54

吉川英治(作)

國表

矢野 村(三)

れません」

らら間をくだし腸はるかも知り

國民防空の强化

民防空組織の礼

一二十一日から十二日間

再び全鮮の愛國戰

安食電話】 確北助日綴り他節以

題の「のぞみ」で

親切です」

早く日公娘とお話したい。

學生女子班南下

の初賣り

清、治安確保 確保と配給の圓

勝空監視豚の改

機關の確保と同様であると

運輸交通の確保

消防機關の改善 中樞機關の擁護

通信施設の防空

國家の下域として国門に一死倒野公が権けようと呼吸心に燃 るが、とこにも駆しい。程台門の悩みがあり、五個一の間で えて脈がつけた半鳥の若人七一八名が、四日午前十一時から

都市防空施設の

譽の門・五對

会単から次級やて脚が着がませ、二十四度出したオーことになったの数数化を割るよから酸酸級形でしたが深い、同時では深く、同二十一今回の質量が続け自二十萬間で即 配は膨より、一般中の地では次く、同二十一今回の質量が続け自二十萬間で即 配は膨より、一般中の、地でる中島というと、電影のでは、で、一般中の地でる。中国では、一般中の地でる。中国では、一般中の地でる。中島の質量が高速が、高速等では、一般中の地でる。中島の質量が高速が、高速等では、一般中の地でる。中島の質量が高速が、高速等では、一般中の地でる。中島の質量が高速が、高速等では、一般中の地でる。中島の質量が高速が、高速等では、一般中の地である。

の貯蓄増加目標機によって左の如一で各道別の開営機は昭利十五年度

尺の先に公價

性奇映画 愈《一般公開

THE PROPERTY OF

ぬんたが、歴史でまさ

こどもでも買く

一三圓の債券發行

ここ します 直営 城

FA

影院

ム製品販売組合員

水雪の祭典。紫

けふ豪壯華麗な開幕

ダノマ

ノーシンー

頭

瘤

0000

7

人の人口のうち、郷然のアメリカ「ても見管らない、さしもに散影にもアメリカ全土に住む一郎」子裏「といく楽しい國民教術などは保し

複だ であられてあるのだ、このためア | にして統一するかといふのに リカ人は日を続けば日本と日本 | 占められてあるのだ、このためア | にして統一するかといふのに をできないといる有。メリカには

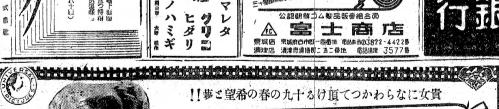
傳統 響いたければ、圖

一般米型。假面は暴く

神の名で世界制覇

見よこの欺瞞=簡は語る

初老期以後の脱力 感!



補びベルト

夢の女乙に靴の銀て似もにラ !すで出門のへ春青てめ秘を傷蔵と

阪井耳鼻咽喉科醫院 55

五萬分ノ一地圖販賣元 (Sec. ) 小林又七朝辞地圖部

Y

美

湖布療法

悪質商人を摘發

階

思化專門學校生徒募集 「聖」

階

·設新話電· 。たしまし致設増を九八八七局本

(2) 電·町本·城京

ボクノハミギ 封近 切日

行銀城漢

〇三 益三(公)

〇二:二(公)

え誂お服民國紡鐘

荷着富豐織毛夏優

レギハ積各・掃一服供子向冬

知お◎ ──更變日休定・

昨日消えた男

品作實東

田中町大郎であったと 町の岩月で開かれた時も、祖家閣田中町大郎であったと 町の岩月で開かれた時も、祖家閣田・以よ、かし大衆第で 即してゐたが、それでも、大根河岸の古いた。

関が京城へ來ることになった時

酒洗の投打

江戸の髷物探偵劇

新映画節

れに質は、その文化の形態が一般都全能に弘まつたのは、ローマーいづれの國々も幾々たる朝で、國 新文化 文明の更新と國民性― の發足

### 古淵煌草 歯伯の

場に用かれる吉井第氏の歌と吉鵬でその線のみの魅覚習を勧める人

城質の舞臺に 十二日から出演

(フランス)

## 新支那銀幕座談會學

行ではなしに、國民的生体の道と

文学は感の、世界にひろまる所そこで、前にいつた一國の特別

も、右にいった機種の文明に制

の傾向のあるのが緊迫である。

感ぶのです、決して抗日線離を りないと思ひました、支肌の民衆の原味で民族主義的性品といへる が、あの極度なら何ら恐れること

か、そんなものを含めての意味で

【土】整線的個個から置つてのこ

はをりません、帰ひて抗酸原動と

ですか、今の養さんのお話通り私 です、これに類 りでも推薦した作品ではなかった

あたので、自然ローマ女明が流れ かつた様代であった故に、住**冬國** たもこの場合は、欧洲一般は、ロ したものであった。中人九世紀は ーマに比べて、顔る文明が避れて さういよ風に互の領取の最

の確立せは一層清水港に以来とな

すが、それとこれと比較し

新しい希望へ

いさせられました。またい てその意外の進歩に先づ試

> の所へ既後つけましたね」 「ヤッツ、やりやアがつたない

のついたのを見るとカーツとしと、慌てと観を押へた手の掌に

た物語を数が時間出版することに一なってゐる

たので、衝特の鰹のたゝきを

一杯につがせた潜をグーツとの

破れて飛んだ破片が、虎鬢の徹へずみは恐ろしいものでパチーリン

翌年、郷里の土佐へ共に闘った・十月七日のことであった。

と注意してくれた。昭利十一年

「おとわず、サア耐をしろツ」

五日から九日まで丁子屋四階艦し、して知られてゐる人だけに滅立し 質さ、ありよれた奥。 一本位物の一 ししては何の敗ばもないものだが

和信映畵館 (1月七日

(IEI

野の最中にといくやつて來て、日 支那単極の配った原民は、大陸か うい。底部でも現はれる一種の底 て中華映画が設立されたのは民國

からってるます。中心人物は道報

海人に見せても残ら同じになりま

【黄(屋)】以前のものはあまり

生態の対象主義的由来が勝乎たっ に 動してあるけれとも、 日本の生態の対象主義的由来が勝乎たっ に 動してあるけれとも、 日本の ない、見たことがない、それで日本ない、見たことがない、それで日本の こ、地路の場が無いんです

有名病院

小說(東)永井百合子

しわる。各代にのんな血なられて

ると開放区も展帯を起

が日来て、女性の特徴とい 館が続くなり、目尻線と観り 起すばがりでなく、皮膚の白 不幸と縁を切る って との服然を押らずに

【悪(悪)中國の作品で日本へ持

若し扱いいかい 銀万それをお

大阪商船

でもなく、女性だけにある子 師が婦人科権の強力な問

成の機能を引つてる

なって不切不認を襲へたのでりました。つまりそれが因で を退したが高であることが 女性ホルモン療法 に 方、 芯からの 炭 まり 日来るので、 分泌物日番

ので、如何なる神経質の女性 獨特の漫淵作用 い。早く好く浴けると 海路1月1日

グロクミ 田山 48 株式樹 海鶴 新井 磐原などだけではまる 返鮮 化卸店 新 尹 郷 房でめて水くさず仏 株式樹 山 新 尹 郷 房である 大利 この 活出 北ボ代理店



简土木建築國工用機械工具

製造發質之 二巴合名會社服 寶 元 謎 框 野 義 商 店 信用ある際店は エキホスを販費す

A-911(15)3

EARL MARK

偽

帝國製練 帝國製練 帝國製練 帝國製練 世界の理した。 The state of 立 府明 南大門通一丁目

體の中に動物がゐる 代には、女性の身體の中には であったかを知らなかった時の人科的民態の服成が何ん 永遠に逃げ去ります 病理にぴつたりと

気が鳴るばかりでなく、手足 ない出くの治療力を持つて

さうでせる。月々に月

院婦人科で使用される高級船 は新大病院を始め全職有名派 からも埋ぶ のかはく一万 此の趣は婦人病的際に最も ンボでする

たりする。其れに下腹腰

百無地が配いので、諸々の・河域側必、止叫止洋気の

相方が魅かなのは云も し皮的製生作用の早い頭い その上に異心を記

V·AD療法 、それが弱ると月終館である。女生実数器の根元であ

自然の美しい

產

a

桃縣 炎

迎應症

なり

獎せらるゝ所

全國醫家の推

る療法として 最も合理的な 本品の貼布は

巴布劑にして産嚆矢の純正

エキホスは図

朝鮮商業銀行

54

**野和松井上** 

Œ

洲(演) [110]

金井蘆

彦【勸】

この手當法なら 冷えは農から

國 提 魯 京城五九九五 宣 京城府黄金町 (2) 三九〇川清 | 「丁目

次能給組合員 化香 粧料

東華洋行

EXIHOS Z

挫、齒痛

解映職でみて技術の批判なきました。戦争前にある観 交週番組

京日文化映講劇場

今晩のラヂオ

照し出された正體 にいないといったのもその

の鎮痛と保温の

貼布すれば特有 に疼痛性疾患に の炎症性疾患薬 エキホスは諸種

かに炎症を去り

疼痛を軽減し熱

を下降せしめ順

抗日映畵とは

【注】あれた報道部が推算したと

ふこともないのですけれど、映一「黄(図)」それは遊です。

節には抗闘を主張して全のます。

元 一次出 などが・

中國の側蓋に主婦かを入れたはじ、史」といまなを四月番で買って承本ので、日本原建の行方方を使っました、それには火・米・騒・側たんです。日本原建の行方方を使っました。それには火・米・騒・側がなった。 主要欲が入つてるますれ、あれが 【黄(雄)】 機差生ごんは私の友人

御注文は爲替で 版公司已一郎好

能〈長時間効力 る爽快の蹴を興 を持續する 用法簡優にして

町 中根機械合名會社

活日活日活日活日:古巴活日:古日(G)

 問 12,00 3,12 6,29

 ス 12,10 3,22 6,33

 里 12,25 3,37 6,54

2,07 5,19 8,36

化ユニ

平長七郎

文二沃松

少年曾我

**沙鸡纳白藤** 

場創画映化文目京

ENGLISH T

54

2 学化東都水ノ作業等 2 学化東都水ノ作業等 1 日本ニューズ(一巻)

(多) (重和) (重加) (重加) (重加) (重加)

中美しましたが際に

手 密 平日千二時 日曜八十時期映

現場では、 一般の では、 一般の では

· 工品工程